



走れ向陽!

〈教育目標〉

「知性」「品格」「至誠」「体力」を身につけた活力ある生徒

相馬市立向陽中学校 学校だより
〒976-0037

相馬市中野字寺前76

TEL:35-2348 FAX:35-2849 第16号

発行 責任者：校長 反畑増生

令和 3年12月23日(木)

2学期を終えて

本日、85日間にわたる2学期を無事に終えることができました。保護者の皆様の学校へのご理解、ご支援に心より感謝申し上げます。3学期もさらなるご協力をよろしくお願い致します。

なお、本日、実施した2学期終業式において、校長から式辞として下記の内容の話をさせていただきました。式辞の一部は次のとおりです。

～ この2学期の始業式の時に、先生はみなさんにある一つのお願いをしました。それは、この2学期を一人一人の目標を達成できる機会、つまり「実りの秋」にして欲しいということでした。さて、この2学期を振り返った時に皆さんは自分の立てた目標を達成することはできたでしょうか。もし、「実りの秋」にならなかったという人がいれば、なぜ達成できなかったのか、その原因は何だったのかを十分に精査して欲しいと思います。そして、その後、達成できたという人も含め、令和4年という新年に向け、今の自分を超越して、どうレベルアップしていくのかを新たにイメージし直して欲しいと思います。年末年始にあたる冬休みという期間は一度自分をニュートラルな状態に戻し、次へのイメージを立て直す、とても重要な時期だともいえます。ぜひ、そういう意味でも冬休みを有効に活用して欲しいと思います。～

～ 先生が好きな言葉の一つに「反省すれども後悔せず」という言葉があります。これは、「物事が終了したあとに失敗した原因を分析し、二度と同じ過ちを繰り返さないという反省という行為には大きな意味はあるが、失敗してしまったということ自体をくよくよいつまでも後悔するという行為は何の意味も持たない。」ということを表した言葉です。みなさんも令和3年を振り返った時にうまくいかなかったと感じていることが多々あったと思います。その時に、けっして落ち込むことなく、その失敗の経験は次へのステップに非常に有意義な事であったと捉え、しっかりと失敗の原因を分析し、次のスタートへと繋げる材料として活用できるポジティブな人になって欲しいと思います。本校の今年度の重点目標の中にも「前向きに考え」というフレーズがあります。令和4年、自身の失敗にとらわれる事なく、むしろそれを糧にし、前向きに突き進む、そんなみなさんのたくましい姿を心から期待します。「反省すれども後悔せず」です。明日からいよいよ冬休みです。充実した休みを過ごし、1月1日にまたこの場でもう一回りバージョンアップしたみなさん一人一人と会えることを心から楽しみにしています。～

(2学期終業式校長式辞より一部抜粋)

相馬東高校進路セミナーを開催

12月14日(火)の6校時目に2学年生徒全員を対象として、相馬東高校の先生方2名と生徒3名を講師としてお招きし、連携型中高一貫教育事業の一環である「相馬東高校進路セミナー」を開催しました。生徒達にとっては、相馬東高校の具体的なカリキュラムの内容や学校生活、進路選択について実際に現場の先生方や本校の卒業生の先輩方から直接話を伺う事が出来るということと、非常に貴重な機会となりました。

- ・100種類以上の授業が開講されていることに驚いた。自分でさらに詳しく調べ、今後の進路選択の参考にしたい。
- ・志望している高校の概要を知ることができ、不安が減った。有意義な高校生活を送るためにも、現在の中学校生活を大事にしたい。
- ・高校入学後、単位をしっかりと取れるように、まずは中学校の勉強を充実させたい。将来についても、高校卒業までの数年間をしっかりと過ごし、3名の先輩たちのように自分に合った進路や職業を選びたい。

(生徒の感想より)



<これからの主な行事>

12月23日(木)・第2学期終業式

24日(金)・冬季休業 ～1月7日

・相馬東高校ウインタースクール

1月11日(火)・第3学期始業式 ※給食なし、部活動中止

12日(水)・相馬市学力調査

